

1	事業の名称	○○・△△商店街フォトコンテスト	・Excel上で記入する際は、必要に応じて行を追加してください。 ・文字のフォントは12以上としてください。
2	実施場所	新潟市○○区○○商店街、△△商店街内	
3	事業期間	※事業準備開始日から、事業完了日（経費の支払いを含む）を記載してください。 令和8年9月1日 から 令和8年11月30日	
4	実施日時	※イベントの場合は開催日、クーポン事業やマップ等作成の場合は、配布日や配布期間を記入してください。 令和8年10月31日 契約や発注、購入等を行う日から、事業を終了し、全ての支払いを完了する日までの期間を記載してください。	
5	事業の必要性及び目的	※なぜ本事業に取り組むのか、現状の課題や背景を踏まえた上での必要性とその目的を具体的に記載してください。 近年、商店街の利用者数が減り、特に若い世代の利用者の低下が著しい。よって、若者を中心に商店街の良さ、魅力を伝え、商店街利用を促進する必要がある。そこで、若者をターゲットにしたイベントを行う。本イベントでは、若者が商店街の方と交流することで、商店街を身近に感じてもらい、商店街の良さや魅力を知ってもらうことで、商店街の利用者の増加、周知の拡大を図ることを目的とする。 以下の2点を参考に、必要性和目的を明確に記載してください。 ・何を狙いとして(何のために)実施するのか。 ・目的は商店街等の課題を踏まえたものとなっているか。	
6	事業内容・実施体制	・事業内容 ※ 事業の取組内容について、具体的に記載してください。 (例：イベントの内容（タイムテーブルなど）、実施時期、参加店舗数、等) ①参加料を500円を支払っていただき、500円分の商店街利用券とフォトコンテストの案内文（リーフレット）を引き換える。 ②参加者は、自分のスマートフォンを使って商店街内の良いと感じたところの写真を撮影する。 ③参加者に、撮影した写真を、#○○・△△商店街とともにInstagramに投稿してもらう。 ④運営本部とカメラマンが、Instagramに投稿された写真を審査し、一位～三位まで順位をつける。 ⑤順位を商店街内特設ステージで発表し、順位をホームページ上にも掲載する。 ・景品として、○○商店街と△△商店街で利用することのできる商品券を用意する。 一位 ○○商店街・△△商店街共通商品券 一万円 二位 ○○商店街・△△商店街共通商品券 五千円 三位 ○○商店街・△△商店街共通商品券 二千五百円 ・商店街各店の目玉商品を各店舗前に出品し、お客さんやイベント参加者との更なる交流を図る。 ・カメラマンの方を招き、参加者に、写真撮影のコツを指導していただく。 ・イベント参加者には配布した500円分の商店街利用券を、イベント時間内に商店街の好きな店舗で利用していただく。（食事等） 事業の全体的な概要のみではなく、実施内容全てを詳細に記載してください。 ・金額や数量等、定量的なものも記載してください。 ・収支予算書に記載した事業費等について、事業内容の記載が漏れてしまっているものはないかを確認してください。	

	<p><b>・実施体制</b></p> <p>※実施主体や構成団体、学生など外部の方の協力等、実施体制を具体的に記載してください。</p> <p>〇〇商店街と△△商店街の役員がともに中心となり、イベント企画の立案等を行い、商店街の構成員の協力を得て各種内容を実践する。 当日は、学生ボランティア5名の協力を得る。また、カメラマンの方にも来ていただき、スマートフォンでの撮影のコツを参加者に伝えてもらう。</p> <p><b>事業実施にあたっての役割分担や構成団体の内訳を記載してください。 なお、ボランティア〇〇名など、具体的な数値も記載してください。</b></p>
7	<p><b>・数値目標</b></p> <p>※事業の実施により見込まれる参加者や参加店舗数、商店街の売上・来客数などの数値目標を具体的に記載してください。</p> <p>集客人数・売上額、若者の商店街に対する評価を事業の目的とする。      ・集客人数：コンテスト参加者も含めて300名（昨年は200名）      ・売上額：平時と比べて約20%増加（昨年は約10%増加）      ・参加した若者のアンケートにおいて、「商店街を身近に感じた」「また行きたいお店を見つけた」と回答した割合が50%以上（今年度新たに設定）</p> <p><b>事業内容に即した項目についての目標を設定してください。 昨年度も実施された事業の場合は、目標値を安易に前年と同様にせず、前年実績を踏まえて設定してください。 目標値の把握又は検証方法は、安易な概算ではなく、根拠のある値を算出できる方法としてください。</b></p> <p><b>・検証方法</b></p> <p>※上記目標の達成状況をどのように把握するか記載してください。 (例：アンケート調査、参加店舗へのヒアリング 等)</p> <p>・集客人数と売上額の検証方法は、各店舗への聞き取り調査。平時との比較を行う必要があるため、イベントの一週間前に同様に来客者数と売上額を出してもらう。      ・参加者に入口でアンケートを配布し、若者の商店街に対する評価を検証する。</p> <p><b>目標値の検証方法は、安易な方法ではなく、具体的に根拠のある数値を算出できる方法としてください。</b></p> <p><b>・数値以外の目標・取組</b></p> <p>※事業を通じて目指す数値以外の目標を記載してください。その際、目標を立てた理由や、目標を達成するために実施する取組や工夫について記載してください。継続事業の場合は、過去の事業を踏まえた上で記載してください。 (例：若手事業者の新規出店、新たにSNSで情報発信を行う、学生ボランティアを募集する 等)</p> <p>若手の参加者の増加及びイベント時間内における商店街内の回遊性の向上を、数値以外の目標とする。      前は広報力が不足していたことから、若手の参加者が少なかったという課題があった。このため、〇〇商店街において新たにInstagramアカウントを開設し、情報発信を強化することで、若年層への周知を図る。      また、前は昼の時間帯に商店街のにぎわいが不足していたことから、参加者に商店街で利用可能な500円分の利用券を配布し、飲食等での利用を促進することで、回遊性の向上を図る。</p> <p><b>事業を通じて目指す数値以外の目標について記載してください。 また、本目標を立てた理由と目標を達成するために実施する取組や工夫について記載してください。継続事業の場合は、前回の事業内容をブラッシュアップした内容を記載してください。</b></p>
8	<p>市ホームページへの掲載 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可</p> <p>市SNS (Instagram) への掲載 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可</p> <p>チラシや写真の提供に協力する <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可</p>

どちらかに○を付けてください。  
確認事項に☑してください。

9	確認事項 (□にチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 交付要綱及び募集要項の内容を確認しました。
		<input checked="" type="checkbox"/> 本補助金以外に新潟市の補助金の利用はありません。